

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

# 東京都感染症週報

2016年第3週  
(1月18日～1月24日)

- \* 2016年1月27日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は病原体検査情報の掲載をお休みします。

平成28(2016)年1月28日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年3週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		53週	1週	2週	3週	年累計	3週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	38	68	57	66	191	288	996
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 <sup>*1</sup>							
	中東呼吸器症候群 <sup>*2</sup>							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
鳥インフルエンザ(H7N9) <sup>*3</sup>								
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		1	1		2		7
	腸管出血性大腸菌感染症		1	3		4	9	37
	腸チフス			2	1	3	1	4
	パラチフス			2		2		2
四類	E型肝炎		2		1	3	5	23
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				2	2	3	10
	エキノコックス症							
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*4</sup>						1	1
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病						4	25
デング熱	1	3	3		6	2	20	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

\*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		53週	1週	2週	3週	年累計	3週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							1
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア							
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	2	1	3	6	22	65
レプトスピラ症						1	1	
ロッキー山紅斑熱								

2016/1/27集計

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

#### 〈二類感染症〉

**結核 66件** 肺結核 32件、その他の結核 9件、肺結核及びその他の結核 4件、無症状病原体保有者 17件、疑似症 4件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 2件)、10代 1件、20代 15件、30代 9件、40代 5件、50代 4件、60代 8件、70代 8件、80代 12件、推定感染地は国内 57件、中国 3件、ネパール 1件、フィリピン 1件、ベトナム 1件、香港 1件、国内又は国外(渡航先不明) 2件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸チフス 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はタイ、推定感染経路は経口感染であった。

#### 〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 患者、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**A型肝炎 2件** 患者 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は不明 2件であった。

**レジオネラ症 3件** 病型は肺炎型 3件、年齢は80代 1件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は水系感染 3件(自宅の風呂 1件、介護保険施設の入浴設備 1件、詳細不明 1件)であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年3週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		53週	1週	2週	3週	年累計	3週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	3	2	6	3	11	18	59
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	1	1	1		2	3	8
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 <sup>*2</sup>	1	2	3	5	10	17	72
	急性脳炎 <sup>*1</sup>	1	4	2	3	9	11	30
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	2	6	13
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	4	4	9	8	32
	後天性免疫不全症候群	5	9	11	7	27	13	69
	ジアルジア症		1			1	1	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1		1	2	4	21
	侵襲性髄膜炎菌感染症							3
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	6	14	9	29	34	200
	水痘(入院例に限る) <sup>*2</sup>	1	3	1	1	5	4	18
	先天性風しん症候群							
	梅毒	12	29	40	23	92	41	170
	播種性クリプトコックス症 <sup>*2</sup>				1	1	1	8
	破傷風							4
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							2
風しん						1	3	
麻しん							1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 <sup>*2</sup>							1	

2016/1/27集計

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 病型は腸管 3件、年齢は40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は異性間性的接触 2件、不明 1件であった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件** 患者 5件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 1件、セラチア・マルセッセンス 1件、大腸菌 3件、年齢は5歳未満 1件、40代 1件、70代 1件、80代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件、以前からの保菌 1件、院内感染又は医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件、不明 2件、90日以内の海外渡航歴は無し5件であった。90歳以上の患者は死亡が確認された。

**急性脳炎 3件** 病原体はインフルエンザウイルスA型 3件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 1件)、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、不明 1件であった。10歳未満の患者のうち1件は死亡が確認された。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 家族性CJD、年齢は70代であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 4件** 血清群はA群 2件、G群 2件、年齢は50代 1件、60代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は不明 4件であった。

**後天性免疫不全症候群 7件** AIDS 2件、無症候キャリア 5件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 6件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 3件)であった。無症候キャリアのうち1件は、第3週報告の無症候梅毒と同一人物であった。

**侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件** 血清型は検査未実施、年齢は90歳以上、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 9件** 血清型は検査未実施 9件、年齢は5歳未満 1件、30代 2件、60代 2件、80代 4件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 5件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価4回接種済み 1件、価数不明1回接種済み 1件、無し 2件、不明 5件であった。

**水痘(入院例) 1件** 臨床診断例、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染(水痘患者との接触)、水痘ワクチン接種歴は不明であった。

**梅毒 23件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 6件、早期顕症梅毒Ⅱ期 7件、無症候梅毒 10件、年齢は20代 7件、30代 7件、40代 6件、50代 3件、推定感染地は国内 23件、推定感染経路は性的接触 23件(同性間 6件、異性間 14件、性別不明 2件、両性間 1件)であった。無症候梅毒のうち1件は、第3週報告の後天性免疫不全症候群(無症候キャリア)と同一人物であった。

**播種性クリプトコックス症 1件** 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染原因は免疫不全(AIDS)であった。第2週報告の後天性免疫不全症候群(AIDS)と同一人物であった。

※ 第2週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 2件、梅毒 1件の追加報告があった。

# 定点把握対象疾患 報告数 2016年3週

上段: 報告数  
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2015年	2016年			報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		53週	1週	2週	3週		
小児科	RSウイルス感染症	113 0.47	154 0.59	88 0.34	112 0.43	261	264
	咽頭結膜熱	57 0.23	100 0.38	51 0.19	78 0.30		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	274 1.13	494 1.90	616 2.35	792 3.03		
	感染性胃腸炎	1,176 4.84	2,142 8.24	2,253 8.60	2,258 8.65		
	水痘	98 0.40	255 0.98	142 0.54	140 0.54		
	手足口病	3 0.01	11 0.04	16 0.06	7 0.03		
	伝染性紅斑	47 0.19	101 0.39	110 0.42	97 0.37		
	突発性発しん	53 0.22	85 0.33	133 0.51	111 0.43		
	百日咳		6 0.02		4 0.02		
	ヘルパンギーナ	2 0.01	3 0.01	5 0.02	2 0.01		
	流行性耳下腺炎	63 0.26	205 0.79	192 0.73	118 0.45		
	川崎病 *1	2 0.01	8 0.03	1 0.00	4 0.02		
	不明発しん症 *1	4 0.02	12 0.05	15 0.06	10 0.04		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	168 0.43	683 1.66	1,573 3.78		
眼科	急性出血性結膜炎					39	39
	流行性角結膜炎	9 0.24	23 0.59	23 0.59	18 0.46		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1 0.04			1 0.04	25	25
	無菌性髄膜炎	1 0.04	1 0.04		1 0.04		
	マイコプラズマ肺炎	20 0.80	51 2.04	29 1.16	12 0.48		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			1 0.04	1 0.04		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4	1 0.04			2 0.08		
	インフルエンザ入院	3 0.12	8 0.32	9 0.36	31 1.24		
						2016/1/27集計	

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、流行注意基準である10.0を超えた。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年3週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	20	2		13	4			1			
6～11か月	23	6	1	130	4	1		37			
1歳	33	22	18	350	8		6	56			
2歳	25	10	33	243	15	2	6	12		1	8
3歳	8	8	66	202	14	1	3	4			8
4歳	2	12	105	194	29		16				12
5歳		7	112	176	23		13	1			12
6歳		1	94	115	12	1	12				13
7歳			88	108	9		9		1		16
8歳		4	75	91	5		12				13
9歳		1	64	72	4	1	11				14
10～14歳		3	110	179	8	1	6		1		18
15～19歳			5	68	3		1				2
20～29歳	1	2	21	317	2		2		2	1	2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	112	78	792	2,258	140	7	97	111	4	2	118
先週比	24	27	176	5	-2	-9	-13	-22	4	-3	-74

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			7			1	1			1	
6～11か月			40								2
1歳	1	2	140							1	4
2歳	1	2	172		1						3
3歳	2		228					1			
4歳		4	319					2			2
5歳		2	359								1
6歳			381								1
7歳			426		1			1			2
8歳			338					2			1
9歳			250					2			2
10～14歳			600		3			1			1
15～19歳			159								
20～29歳			213		2			2			
30～39歳			349		2						2
40～49歳			346		2			1			1
50～59歳			176		2						
60～69歳			75		3						3
70～79歳			32		2						2
80歳以上			16						1		4
合計	4	10	4,626		18	1	1	12	1	2	31
先週比	3	-5	3,053		-5	1	1	-17		2	22

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数 【保健所別】 2016年3週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.33	2.33							
中央区	0.33		5.67	5.33				1.00			
みなと	0.83	1.33	2.17	9.50	1.50			0.67			1.00
新宿区	0.88	0.25	1.13	6.00	1.00		0.13	0.50			0.13
文京	0.25	1.00	0.75	10.50	0.25	0.25	0.25	0.25			
台東	0.25		3.25	17.75	0.25	0.50	0.75	1.00		0.25	0.25
墨田区		0.20	2.80	5.80	1.00		0.60	0.40			1.80
江東区	0.56	0.22	3.56	18.44	0.67		0.44	0.67			0.44
品川区	0.63	0.25	1.50	11.25	0.25		0.25	0.13			0.50
目黒区	0.40		4.00	8.20	0.40		0.20				
大田区	1.15	0.23	4.08	13.23	0.46		0.08	0.69	0.08		0.08
世田谷	0.19	0.31	5.19	8.81	0.19	0.06	0.13	0.31			0.25
渋谷区	0.25			5.75	0.25		0.25				
中野区	0.50		3.33	14.83		0.17	0.50	1.00			0.17
杉並	0.20	0.30	2.10	5.60	0.40	0.10	0.30	0.40			0.10
池袋	0.75	0.25	2.00	3.25	0.25						
北区		0.14	0.86	8.00	0.14	0.14		0.57			
荒川区	0.75	0.25	5.25	4.25	0.75			0.50			1.00
板橋区	0.20		0.40	3.30	0.30		0.10	0.20	0.10		0.10
練馬区	0.38		4.46	6.54	0.62		0.08	0.62			0.31
足立	0.23	0.31	2.69	11.00	1.00		0.69	0.15			0.62
葛飾区	0.63	0.13	5.25	10.75	0.75		1.00	0.63			0.13
江戸川	0.58	0.25	3.67	10.50	0.58		1.42	0.25			0.67
八王子市	0.64	0.73	4.27	10.91	0.91		0.27	0.55	0.09		1.18
町田市			1.63	13.50	0.25		0.38	0.50			0.25
西多摩	0.25	0.50	3.63	4.63	0.25		0.88	0.13			0.75
南多摩	0.11		2.89	5.67	0.22		0.44	0.22		0.11	0.56
多摩立川			2.36	5.64	0.36		0.21	0.21			0.14
多摩府中	0.40	0.35	2.25	5.60	1.05		0.20	0.45	0.05		1.15
多摩小平	1.00	1.20	4.67	9.60	0.53		0.80	0.73			0.53
島しょ											1.00
東京都	0.43	0.30	3.03	8.65	0.54	0.03	0.37	0.43	0.02	0.01	0.45

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			12.00					3.00			2.50
中央区			9.80								
みなと			14.67						1.00		3.00
新宿区			10.75		0.50		0.50	0.50			0.50
文京			11.86		1.00						
台東			7.86								
墨田区		0.20	13.50		1.00			1.00			1.00
江東区			16.07								
品川区			8.67								
目黒区			7.63								
大田区		0.08	7.65		0.50						
世田谷		0.31	15.68		1.00						3.00
渋谷区			8.14		2.00			1.00			2.00
中野区			17.20								
杉並			10.20		3.00						
池袋			9.86			1.00					4.00
北区			6.18								
荒川区			15.71								
板橋区			8.75								
練馬区			11.10		0.50						
足立			10.25								
葛飾区			12.31							2.00	1.00
江戸川	0.08	0.08	10.11								
八王子市		0.09	14.61								
町田市			12.15								
西多摩			9.43					1.00			
南多摩			7.50								
多摩立川	0.07		8.19		0.50						
多摩府中	0.05	0.05	11.34					0.67			1.33
多摩小平	0.07		13.61		2.50						2.00
島しょ			11.00								
東京都	0.02	0.04	11.17		0.46	0.04	0.04	0.48	0.04	0.08	1.24



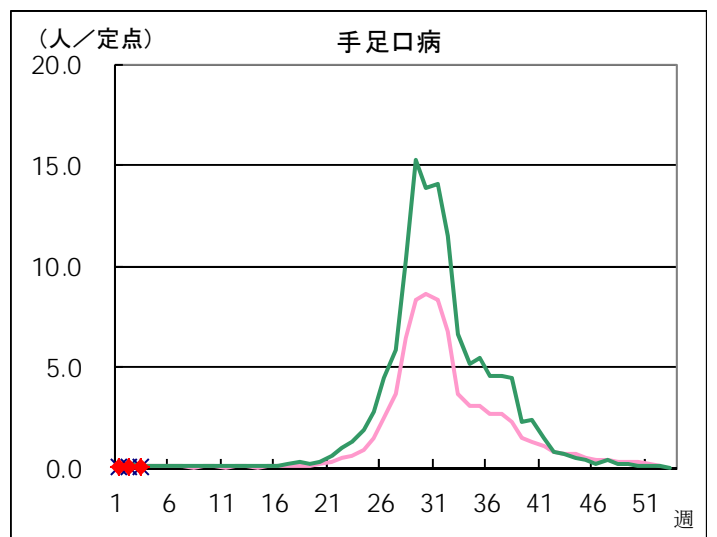
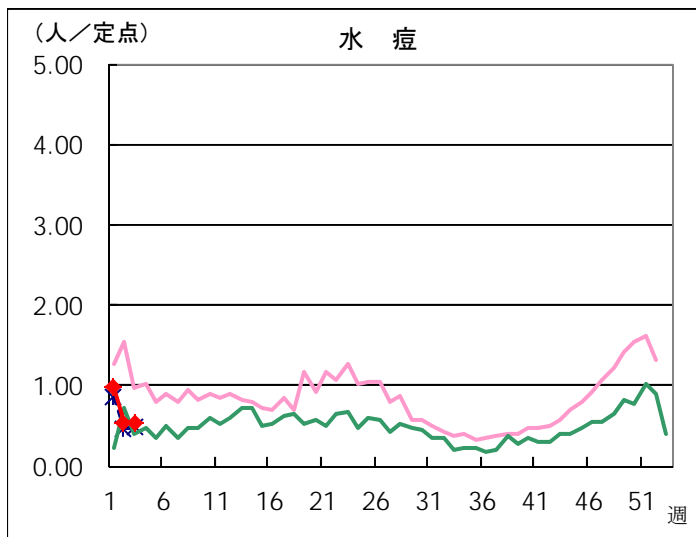
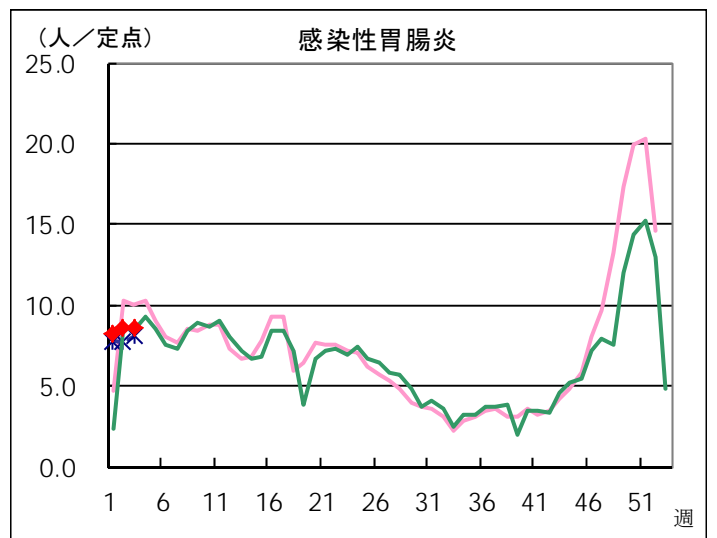
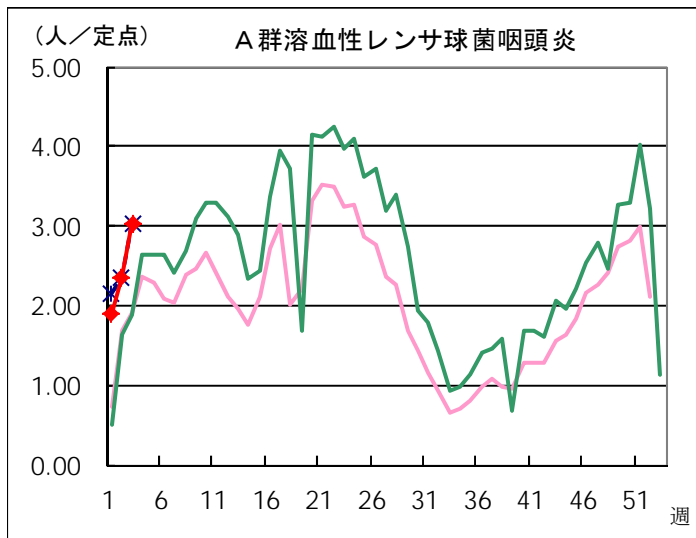
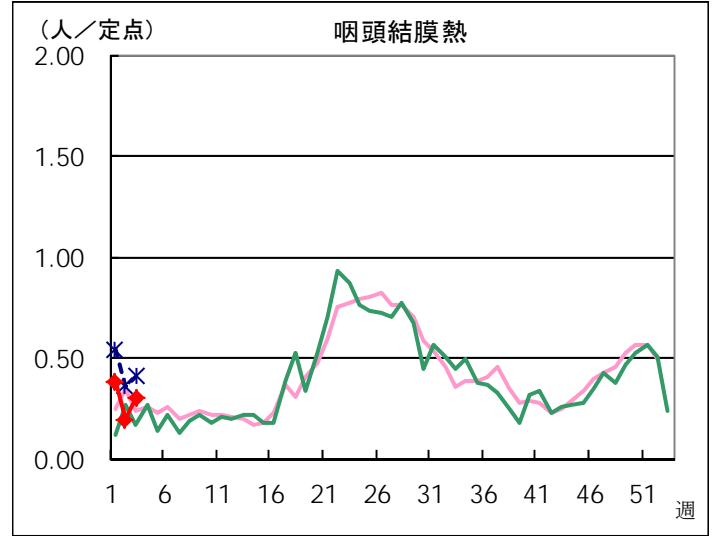
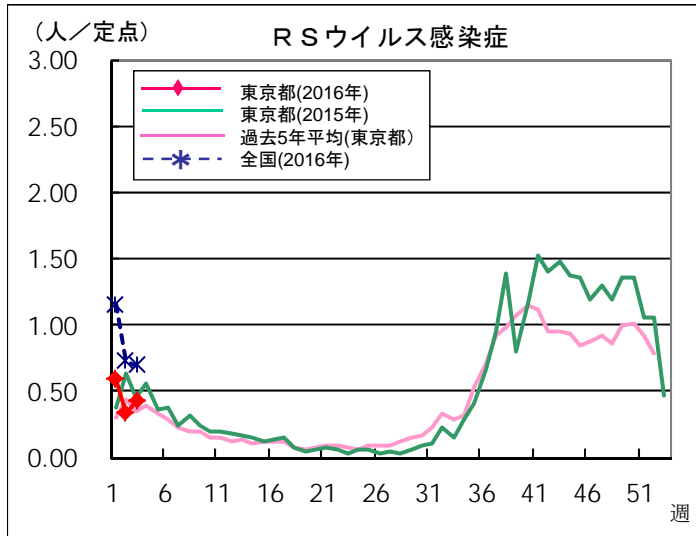
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年3週

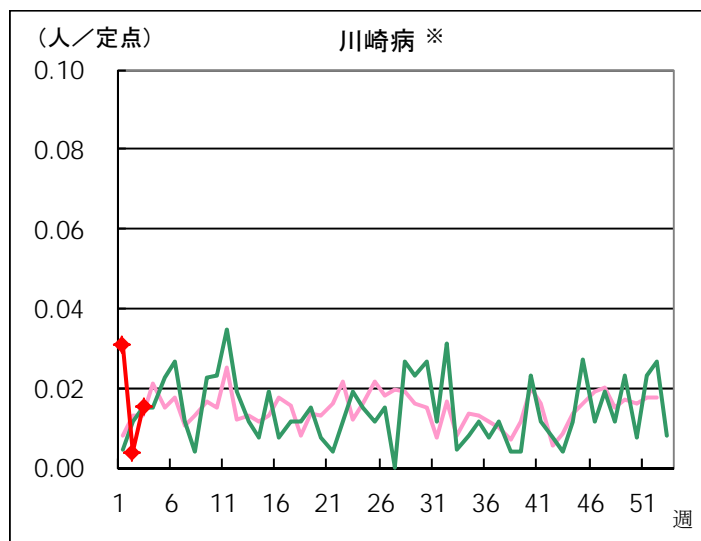
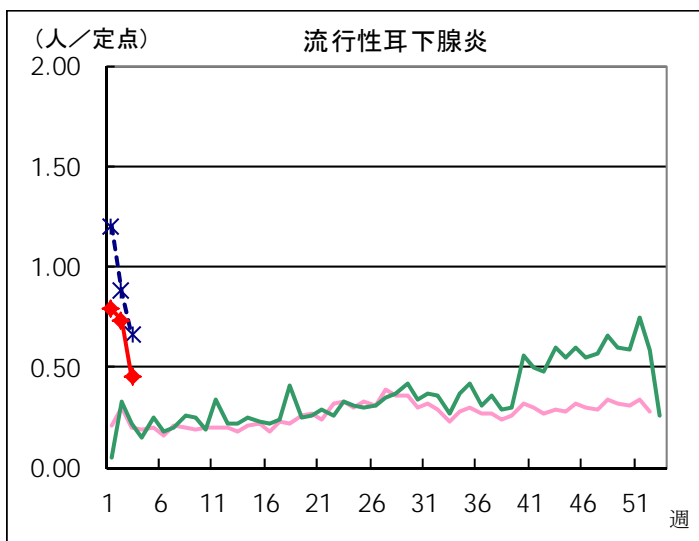
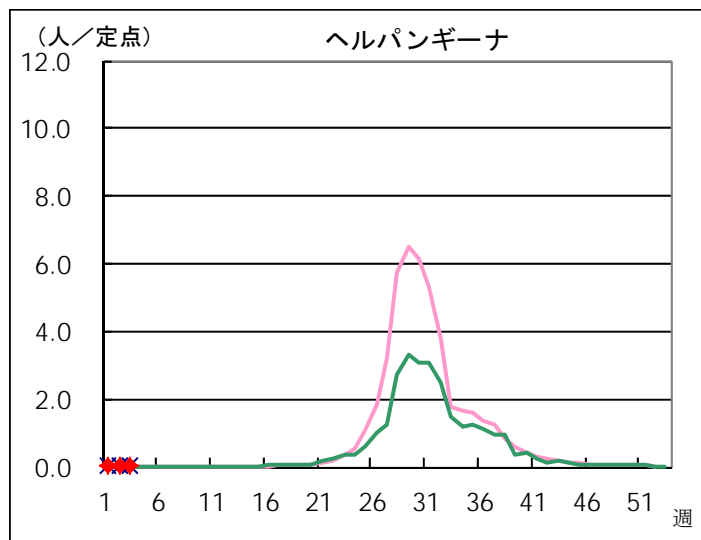
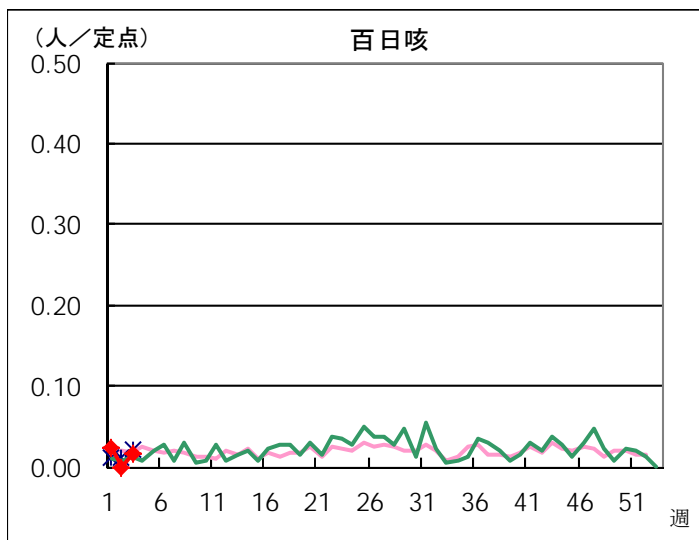
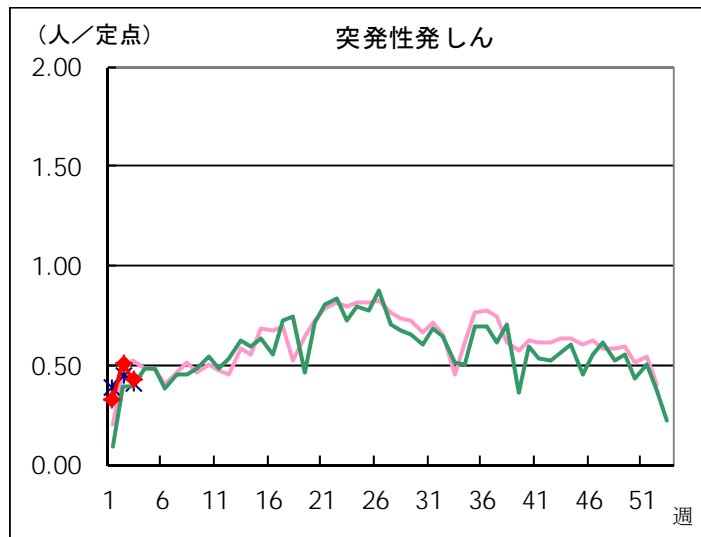
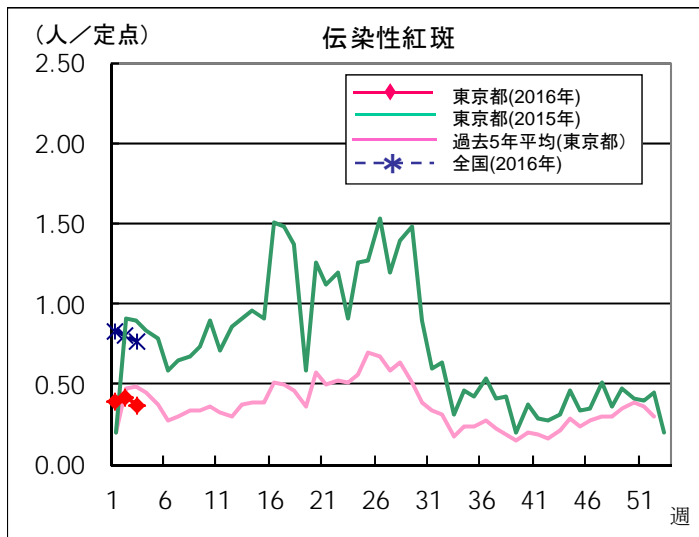
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			1	7							
中央区	1		17	16				3			
みなと	5	8	13	57	9			4			6
新宿区	7	2	9	48	8		1	4			1
文京	1	4	3	42	1	1	1	1			
台東	1		13	71	1	2	3	4		1	1
墨田区		1	14	29	5		3	2			9
江東区	5	2	32	166	6		4	6			4
品川区	5	2	12	90	2		2	1			4
目黒区	2		20	41	2		1				
大田区	15	3	53	172	6		1	9	1		1
世田谷	3	5	83	141	3	1	2	5			4
渋谷区	1			23	1		1				
中野区	3		20	89		1	3	6			1
杉並	2	3	21	56	4	1	3	4			1
池袋	3	1	8	13	1						
北区		1	6	56	1	1		4			
荒川区	3	1	21	17	3			2			4
板橋区	2		4	33	3		1	2	1		1
練馬区	5		58	85	8		1	8			4
足立	3	4	35	143	13		9	2			8
葛飾区	5	1	42	86	6		8	5			1
江戸川	7	3	44	126	7		17	3			8
八王子市	7	8	47	120	10		3	6	1		13
町田市			13	108	2		3	4			2
西多摩	2	4	29	37	2		7	1			6
南多摩	1		26	51	2		4	2		1	5
多摩立川			33	79	5		3	3			2
多摩府中	8	7	45	112	21		4	9	1		23
多摩小平	15	18	70	144	8		12	11			8
島しょ											1
東京都合計	112	78	792	2,258	140	7	97	111	4	2	118

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			48					6			5
中央区			49								
みなと			132						1		3
新宿区			129		1		1	1			1
文京			83		1						
台東			55								
墨田区		1	108		1			1			1
江東区			225								
品川区			104								
目黒区			61								
大田区		1	153		1						
世田谷		5	392		2						6
渋谷区			57		2			1			2
中野区			172								
杉並			153		3						
池袋			69			1					4
北区			68								
荒川区			110								
板橋区			140								
練馬区			233		1						
足立			205								
葛飾区			160							2	1
江戸川	1	1	192								
八王子市		1	263								
町田市			158								
西多摩			132					1			
南多摩			105								
多摩立川	1		172		1						
多摩府中	1	1	363					2			4
多摩小平	1		313		5						4
島しょ			22								
東京都合計	4	10	4,626		18	1	1	12	1	2	31

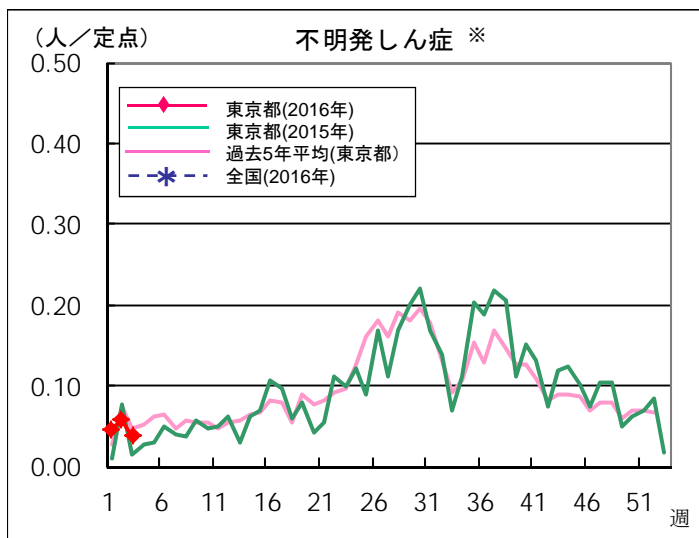
# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年3週 現在)

## ◆ 小児科定点



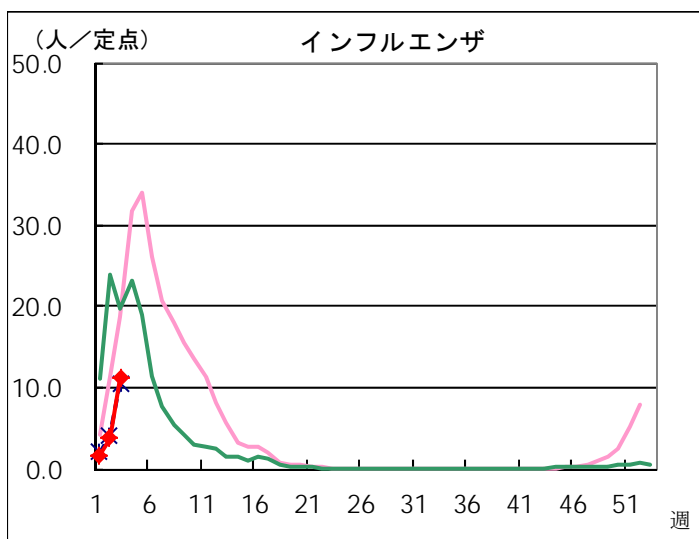


※ 東京都独自対象疾患

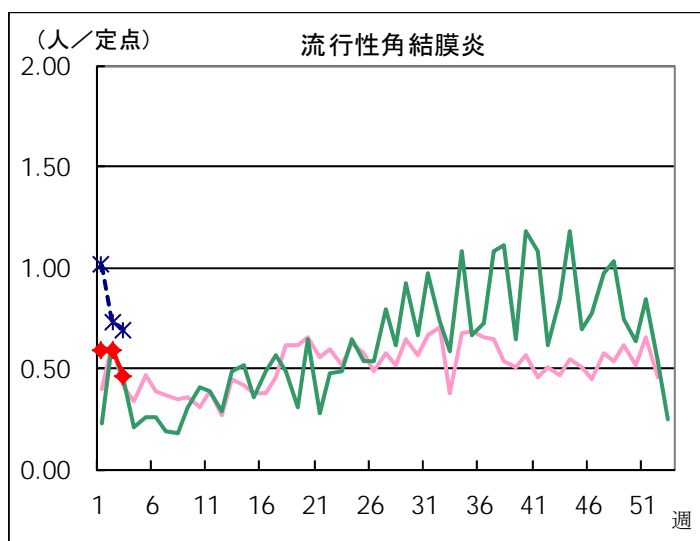
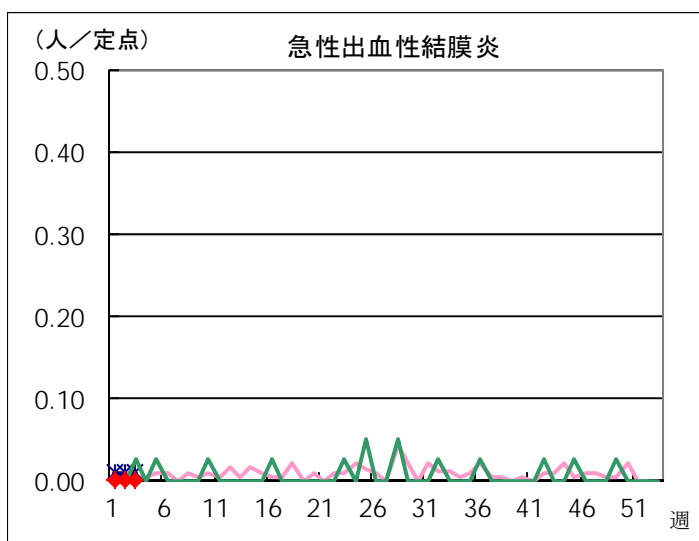


※ 東京都独自対象疾患

◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点

